

Mac/Illustrator EPS ファイルの面付けで起きるトラブル

ProcSet のアップデートで解消されます。ファシリスフォーラム（ニフティ）から MPM_ColorSeparation をダウンロードして、ProcSet 内にある MPM_ColorSeparation を新しいものと差し換えます（1.00--->1.01）。

以下に起きている現象と、アップデートをしていない時の回避方法を説明します。

PhotoShop4.0J で作った EPS ファイル(画像)を Illustrator5.5J に張り込み、そのままさらに EPS ファイルに保存したものを FACILIS で面付け処理したところ、ポストスクリプトエラー「image」を起こし出力できない、あるいは画像の抜け落ちた出力しかできないというものです。

回避方法は以下の通りです。

Illustrator5.5J の 7.01J へのアップデートが必要です。

Illustrator5.5J で作られた問題の EPS ファイルを、一旦 Illustrator7.01J で開きます。そして、元の 5.5J か 7.0J 形式で保存し直します。

この方法で保存した EPS ファイルは、この不具合を発生させません。

Mac/Illustrator# 2（以上）